

コース概要

対 象：情報システム科 上級SE

コース名：オブジェクト指向の本質に基づいたアプリケーション設計
～品質、コスト、改修を意識した設計～

概 要：Java言語やVisual Basic、C#などのオブジェクト指向言語で開発しているのに、開発効率が上がらない、メンテナンス効率が悪いというプロジェクトはありませんか。オブジェクト指向言語を使用しているにもかかわらず、オブジェクト指向の本質が分からないままに、何となくコードを慣習で記述しているプロジェクトが多いようです。本コースでは、オブジェクト指向の本質を理解して頂き、コードを記述する前の設計に焦点を当て、正しいオブジェクト指向設計とは何かを習得して頂きます。本コースを受講することによって、正しいオブジェクト指向設計を習得して頂き、同じコードを記述させないテクニック、部品化のノウハウ、メンテナンスしやすいアプリケーション構造を設計できるようになります。

期 間：2日間

学習形態：集合教育(演習あり)

対 者：オブジェクト指向言語を用いて設計作業、開発作業を行っている方。

前提知識：システム開発・設計作業の経験がある方。

目 標：本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. オブジェクト指向における基本概念を理解する。
2. オブジェクト指向におけるアプリケーション構造を理解する。
3. 一般的なフレームワークの構造と仕組みを理解する。
4. 概要設計/詳細設計工程におけるオブジェクト指向設計の作業とその進め方を理解する。

日 程：平成29年9月14日(木)・15日(金)の2日間

	午前	午後
1日目	◆問題のあるクラス設計の例 ◆クラス設計に必要なオブジェクト指向の基礎知識(続く)	◆クラス設計に必要なオブジェクト指向の基礎知識(続き) ◆クラス設計の原則(続く)
2日目	◆クラス設計の原則(続き)	◆正しいクラスの設計・分析技法